

オンラインイベント参加者募集

「ロシア・ハバロフスク地方貿易投資 プレゼンテーション」のご案内

2020年11月20日

日露貿易投資促進機構事務局(ロシアNIS貿易会)

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、ロシアNIS貿易会では、12月8日(火)、下記の要領で「ハバロフスク地方貿易投資プレゼンテーション」を開催いたします。

ロシア極東に所在するハバロフスク地方は日本と長い交流の実績を有し、現時点でも温室野菜栽培事業、空港ターミナル整備、予防医療診断センターの設立といった日本との協力が進められています。今般セミナーでは、ハバロフスク地方に所在する建材や木材加工、遠隔操作システム、医薬品の製造企業4社の代表者にご登壇頂き、それぞれの事業内容や日本企業との協業可能性についてご報告いただく予定です。

本イベントへ参加ご希望の方は、別紙1「プログラム」をご参照のうえ、**12月4日(金)までに参加登録フォーム**(https://www.jp-ru.org/entry/?post_id=3288)からお申込みください。

敬具

記

- ◆日時: 2020年12月8日(火) 日本時間10:00~11:45 (ハバロフスク時間11:00~12:45)
- ◆形式: オンライン開催
※Zoom のサービスを利用(ブラウザ上で参加できるため、ソフトのインストールは不要です)。
※配信リンクに関しては、後日、お申込みをいただいた方にお知らせします。
- ◆参加申込: https://www.jp-ru.org/entry/?post_id=3288 (こちらからお申し込みください。)
- ◆主催: 一般社団法人ロシアNIS貿易会、ハバロフスク地方政府
- ◆協力: 在日ロシア連邦通商代表部、鳥取県、兵庫県、ひょうご・神戸国際ビジネススクエア(ひょうご海外ビジネスセンター、神戸市海外ビジネスセンター、ジェトロ神戸)、日ロ沿岸市長会、環日本海経済研究所(ERINA)、北海道国際交流・協力総合センター(HIECC)。
- ◆プログラム: 別紙1参照 / ◆言語: 日ロ同時通訳 / ◆参加費: 無料
- ◆専用サイト: <https://www.jp-ru.org/news/events/p003288/>
- ◆連絡先: (一社)ロシアNIS貿易会ロシアNIS経済研究所 担当: 斉藤いづみ、服部雅史
TEL: 03-3551-6218 Email: webmaster@rotobo.or.jp

ハバロフスク地方の概要

ロシアの極東連邦管区に属する連邦構成主体で、同地方の人口は約132万人。主要都市はハバロフスク市(61.6万人)とコムソリスク・ナ・アムール市(24.5万人)。主要産業は機械製造業(造船、航空機等)、石油精製業、木材産業等。ロシアの主カリージョナルジェットSSJの製造はコムソリスク市のガガーリン記念航空機工場で行われている。南北にシベリア鉄道とバム鉄道が並行して走り、バム鉄道の終着点は石炭と木材の積出港で有名なワニノ港。

日本との交流の歴史も古く、ハバロフスク市が1965年に新潟市と姉妹都市となったのを皮切りにハバロフスク地方が兵庫県(1969年)及び青森県(1992年)と友好提携を結んでいる。1973年には新潟~ハバロフスク間の定期航空便が開設され、ハバロフスク市は日本にとって極東の空の玄関の役割を長く果たしてきた(現在は夏期のみチャーター)。ビジネス面では、日本企業との間で温室野菜栽培、空港ターミナル整備、予防医療診断センター建設などのプロジェクトが進んでいる。



ハバロフスク市



ハバロフスク市のメイン通り



アムール川とアムール鉄橋

ハバロフスク地方貿易投資プレゼンテーション プログラム

◆日 時： 2020年12月8日(火) 日本時間10:00~11:45 (ハバロフスク時間 11:00-12:45)





◆専用サイト：<https://www.jp-ru.org/news/events/p003288/>

◆参加登録フォーム：https://www.jp-ru.org/entry/?post_id=3288

*2020年11月20日時点

日本時間	プログラム
	【ハバロフスク地方貿易投資プレゼンテーション】
10:00-10:05	◆開会・議事説明 中居 孝文 (一社)ロシア NIS 貿易会 ロシア NIS 経済研究所 副所長
10:05-10:10	◆在日ロシア連邦通商代表部による挨拶 ピョートル・パヴレンコ 在日ロシア連邦通商代表部 主席代表
10:10-10:15	◆ハバロフスク地方政府代表による挨拶 マクシム・タラソフ ハバロフスク地方政府 投資発展・企業省大臣代行
10:15-10:35	◆報告「ハバロフスク地方の貿易投資ポテンシャル」 マクシム・タラソフ ハバロフスク地方政府 投資発展・企業省大臣代行
10:35-10:45	◆ハバロフスク地方企業による報告(1):コンチネント・タウ社 リュドミーラ・コトヴァ コンチネント・タウ ビジネス開発部長
10:45-10:55	◆ハバロフスク地方企業による報告(2):テクノニコリ極東社 ナタリヤ・トレグーバ テクノニコリ 輸出販売部長
10:55-11:05	◆ハバロフスク地方企業による報告(3):ダリヒムファルム ヤコフ・イグナトフ ダリヒムファルム 副社長
11:05-11:15	◆ハバロフスク地方企業による報告(4):ヴォストーチナヤ貿易会社 ヴァシリー・ガンチェンコ ヴォストーチナヤ貿易会社社長
11:15-11:40	◆質疑応答
11:40-11:45	◆閉会の挨拶 マクシム・タラソフ ハバロフスク地方政府 投資発展・企業省大臣代行
11:45	◆閉会

セミナー登壇予定のハバロフスク地方企業の概要

企業名	概要
 KONTINENT-TAU Industrial automatic コンチネント・タウ	【グローブ型機器操作システム】 コンチネント・タウはFAエンジニアリング会社(本社:ハバロフスク市)。同社の開発したグローブ型機器操作システム「TAU TRACKER」は、磁気を用いたモーションセンスシステムを特徴とし、同システムをVR等と組み合わせ、ロボット制御を行うことで精度の高い遠隔操作を実現しうる。CEATECやT-Messe等日本のイベントにも積極的に参加。 企業URL： http://k-tau.ru/ (露語) https://www.tautracker.com/ (英語)
 TECHNICAL テクノニコリ極東	【建材(ロックウール)】 テクノニコリ社(1992年設立、本社モスクワ)はロシア有数の屋根材、防水材、断熱材のメーカー。「テクノニコリ極東」は2016年にハバロフスクに設立された子会社。テクノニコリ極東ではロックウール(玄武岩を原料とする繊維状の断熱材)やそれを利用した水耕栽培用育苗シートを製造。売上のうち3割を輸出、輸出先は中国、日本、シンガポール等。 企業URL： https://en.technicol.eu/ (英語)
 ダリヒムファルム	【医薬品(植物エキス)】 株式会社ダリヒムファルム(本社ハバロフスク市)は1939年設立のロシアでも有数の製薬会社。900人の専門家を擁し、150品目の医薬品を製造している。ロシア極東固有の天然原料(朝鮮人参、チョウセンゴミシ、タラノキ、サンザシ等)を利用した植物エキスを製造。日本への食品用・医薬品用の植物加工原料の輸出、日本の製薬メーカーとの技術協力を希望。 企業URL： http://dhf.khv.ru/ (露語)
 BTK Восточная Торговая Компания ヴォストーチナヤ 貿易会社	【木材加工(木質ペレット等)】 総合木材加工会社の創設を目的として2016年に設立(本社ソヴェツカヤ・ガヴァニ市)。ハバロフスク地方ホル地区で2017年に製材、2018年に突板と木炭、2019年に合板の生産を開始。また同地方ソヴェツカヤ・ガヴァニ市で2019年に製材、2020年に木質ペレットの生産を立ち上げた。木質ペレットやバイオマスブリケットの日本への供給実現を希望。 企業URL： https://vtkles.com/en (英語)